

カトリック山手教会月報

やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地
☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>

第607号 2020年9月13日

「集まれることの恵み」

主任司祭 ミカエル鈴木 真



この新型コロナ禍の中、皆様お元気でお過ごしでしょうか。ご存知のように、今年はこんな状況の中、教会では言わばすべてが「吹っ飛び」ました。近隣教会の状況を見ても、年間行事

のほとんどを中止か延期にしています。教会にとって「集まらない」というのがどれほど致命的か、いまさらのように実感致しました。無論その分、オンラインでという方法が広がっています。若者たちを見ていると、インターネット世代である彼らはいとも自然にネット上でつながっていますが、それでもやはり、というか、だからこそ逆に、実際に会って話すことの大切さを実感しているようです。山手教会でもようやく6月から人数制限を設けて信徒参加の主日のミサを再開しましたが、まだしばらくは皆さまにもご不便をおかけすることになるかと思えます。それでも、少しでも「集まれる」ようになったことに感謝したいと思いますし、何より、ミサ前の聖堂入り口で検温や確認をしてくださる方々、そしてミサ後に満遍なく消毒を施してくださる方々のご苦労が、それを可能にしています。そんな中、今年の復活徹夜祭と聖霊降臨にできなかった洗礼と堅信を8月15日の聖母被昇天ミサの中でようやくすることができたのは、何より大きなお恵

みでした。夏の暑い中、しかも窓を開けっ放なしで通常の主日ミサよりも多い人数で過ごした時間は、皆様にとって大変だったでしょう。今まで「集まる」ことが当たり前だったわたしたちにとって、実は「集まれる」ことがどれほど大きな恵みであるか、今こそ見つめたいと思います。まだまだ予断を許さない状況の中、少しずつ集まれるようになったとはいうものの、何かと慎重に、お互いを大切にしながら歩いてゆきたいと思います。一日でも早い事態の収束を、共に祈って参りましょう。

Faithfulness 忠実さ

—我らの歴史の今の時に必要なのは、
我らの忠実さです—



助任司祭 ダリル・ディニョ

新型コロナウイルスが発生してから6カ月以上経過しています。このパンデミックの経験は私たち全員を驚かせました。それは私たちの日常生活にひどい影響を与えました。私たちはウイルスが早く消えることを望んでいます。しかし、今までは、そのようになりませんでした。ウイルスは、まだ私たちの周りに残っています。多くの人が我慢できなくて、疲れてしまいました。しかし、私たちは待つしかないでしょう。そのために指定された時間があるかもしれません。待っている間には、多くの誘惑が出

てきます。色々なことを疑いはじめます。主が私たちを見捨てたと思われるかもしれません。しかし、課題は、「私たちの信仰が守られるかどうか」ということです。私たちの教会でいま見られることは、私たちはこのパンデミックに負けないようにしています。それは私たちの通常の礼拝方法に影響を与えますが、教会であることの新しい方法を見つけました。私たちは今まで試したことない方法に挑戦しました。2カ月前に制限付きで再開したとき、私たちは安全手順をまとめました。私たちはオンラインYouTubeと対面の両方のミサを経験しています。重要なのは、このウイルスが私たちを失望させないことです。しかし、問題は残っています。私たちはこのパンデミックと共存しているので、「私たちの信仰が守られるかどうか」です。

祖父から小さなコップをもらった少女の物語があります。

少女は何か特別なものをコップに見つけることを期待していましたが、少しの土しか入っていませんでした。少女の祖父は彼女のティーポットを取り、水でいっぱいにしました。「この小さなコップに毎日水をかけると約束したら、何かが起こるでしょう！」と彼は少女に言いました。少女には意味が分かりませんでした。約束をしました。最初のうちはコップに水を注ぐことを気にしませんでした。日が経つにつれて、それを行うのは難しくなりました。しかし、少女は約束をちゃんと守りました。そして、3週間後のある朝、コップに2枚の小さな緑色の葉っぱが現れました。祖父は「人生はどこにでもあり、最もありえない暗い場所に隠されている」と話しました。すると少女は「私に必要なのは水を与えることだけですか」と尋ねました。祖父は「いいえ、我が孫娘、必要なのはあなたの忠実さだけです」と答えました。

必要なのは私たちの忠実さだけです!

皆さん、私たちの真ん中のパンデミックにもかかわらず、人生はまだここにいます。おそらく隠れているかもしれませんが、それほど明白ではないか

もしれませんが、人生はまだここにいます。しかし、必要なのは神への私たちの忠実さだけです。

† 神様のめぐみが豊かにありますようにとお祈りします。

※ダリル師からは日本語で原稿をいただきました。

(編集部)